

しあわせ南流

南流山地区社会福祉協議会
広報部会事務局
会長 市川 誠
南流山 8-6-1-1-705
TEL 7140-7152

『いきいきシニアの会』 10月3日(日)に開催

平成 16 年にはじめて開催の「いきいきシニアの会」、今年で第 7 回目を迎えることになり、例年同様、地域のボランティアの皆さんの演奏や演芸、昼食などを楽しんでいただけるように準備しています。

9 月上旬に南流山小学校区にお住まいの 70 歳以上の方に招待状をお届けします。また、皆さんのお元気な顔を拝見できることを楽しみにしています。

第7回いきいきシニアの会

日時：10月3日(日)

午前 10 時～午後 1 時 30 分
(受付は午前 9 時 30 分から)

場所：南流山センター 大ホール(2 階)

南流山地区社会福祉協議会主催・流山市後援

備考：南流山小学校区にお住まいの 70 歳以上の方に招待状をお届けします。該当する方で手違い等により招待状が届きませんでしたら、当日、受付へお申し出ください。

「南流山ひまわり会」のご案内

住みなれた地域でご高齢の皆様が安心して生活できることを目的とした流山市の「独居高齢者声の訪問事業」の働きかけにより、平成 20 年 8 月に民生委員、地域のボランティアのメンバーを中心として『南流山ひまわり会』が発足しました。そして昨年、流山市の市民登録団体になり、2 年が経ちました。平成 22 年 8 月現在、お申込みいただいた約 70 名の方に次の内容で約 30 名のメンバーで活動しています。

- 「お元気うかがい」として玄関先に訪問させていただき、地域との繋がりを支援
- お住まいの外から「見守り」
- 困ったことが起きた時の連絡役

『南流山ひまわり会』のサービスをご利用されたい方は「いきいきシニアの会」の招待状に『南流山ひまわり会』の案内と依頼書・返信用封筒を同封しますので、必要事項をご記入の上、郵便ポストにご投函下さい。ご依頼いただいた方へは 10 月中に会から電話などで連絡させていただき、ご希望を確認の上、活動を開始させていただきます。依頼書はサービスを利用されなくなった時点でお送りいただければ結構です。

下記の「ふれあいサロン」を開催する『水仙の会』のメンバーには『南流山ひまわり会』で活動する人もいます。サロンへも是非、足をお運びください。



「ふれあいサロン」のご案内

南流山のボランティア団体『水仙の会』の「ふれあいサロン」が、毎月第 3 月曜日の午前 10 時 30 分から午後 2 時まで南流山自治会館で開催されています。この会にご高齢の皆様には体操、歌、カラオケ、ゲーム、会食などで楽しい時間を過ごしていただくものです。昼食として 300 円(7 月の暑気払いと 12 月のクリスマスは 500 円)を参加費としていただいています。事前申込みは不要ですので気軽にご参加ください。

なお、南流山自治会は第 1、第 2、第 4 月曜日の午前 10 時から午後 4 時まで南流山自治会館の開放日とし、地域の皆さんにお気軽にお立ち寄りいただけるようにしています。こちらもご利用ください。

南部地域包括支援センター

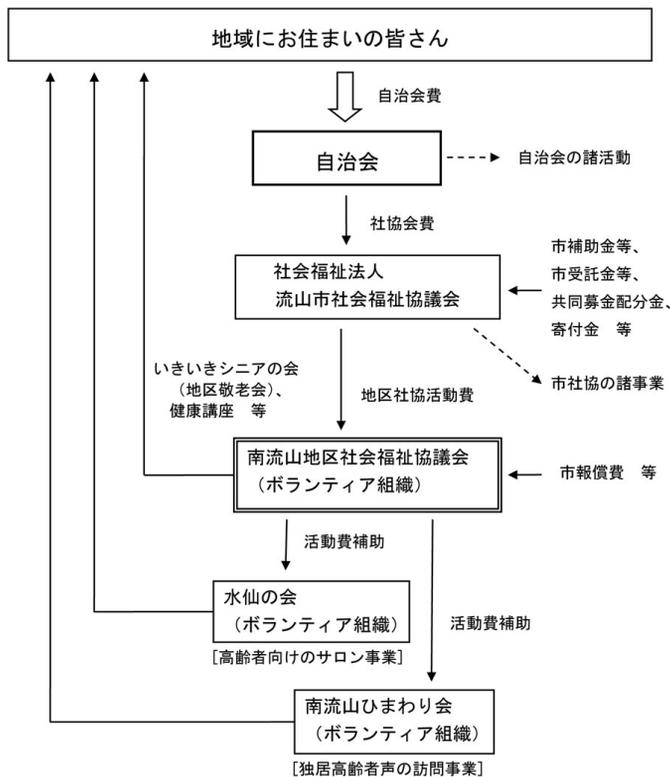
平成 18 年 4 月施行の「介護保険法」の改正で、高齢者の保健・福祉・医療の向上、虐待防止、介護予防マネジメントなどの総合支援窓口として地域包括支援センターが誕生しました。ご存知の方も多いと思いますが、南流山小学校区は流山市南部地域包括支援センター(流山市ケアセンター 2 階)が窓口となります。ご高齢の家族に関する心配、介護保険の利用、将来的な財産管理など、様々な相談にも対応します。

『いきいきシニアの会』(10 月 3 日)で南部地域包括支援センターによる出張相談もありますのでご利用ください。

【問合せ先 ☎ 7159-9981】

自治会と地区社協の活動

南流山地区社会福祉協議会は南流山小学校区の木自治会、南流山自治会、南流山南部自治会、コープ野村南流山寺番街自治会、コープ野村南流山式番街自治会、婦人会、老人会、民生委員などが協力して活動するボランティア組織です。下図に地区社協の活動費の流れを示します。自治会費や共同募金などが地区社協の活動を通して地域の皆さんへ還っていくことのご理解に役立てば幸いです。



【参考】 社会福祉法の第九十九条に市町村社会福祉協議会及び地区社会福祉協議会が規定されますが、第九十九条の地区社会福祉協議会は指定都市の区に対応するものです。法律上の「地区社会福祉協議会」と、当地区社と同様の活動をする多くの地区社協とは異なることをご理解ください。

散策情報（筑波研究学園都市）

平成17年8月24日開業のつくばエクスプレス、今年、開業5周年を迎えました。開業前はJR南流山駅からつくばセンターまで電車、バスを乗継いで2時間かかったのが、TX快速で25分程（運賃（普通）800円、（小児）400円）で到着してしまいます。

筑波学園都市には国土地理院、つくば植物園（一般・大学生300円、高校生以下無料）、つくばエキスポセンター（大人300円、子供150円）、食と農の科学館、産業技術総合研究所、筑波宇宙センターなど、『知』を刺激する展示施設があります。

これらの施設はつくば市に点在するため、お勧めなのがつくばバスセンターから土曜・日曜・祝日（年末

年始を除く）の午前9時から午後5時頃まで運行のサイエンスツアーバスの利用です。乗車券（大人（中学生以上）500円、子供（小学生）250円、幼児無料）で1日何度でも乗車できます。北周り（国土地理院、筑波大学ギャラリー、つくば植物園、つくばエキスポセンターなど）と南周り（食と農の科学館、産業技術総合研究所、筑波宇宙センターなど）の2系統（各11便）があります。

次に展示施設の一部を紹介します。

■ 宇宙航空研究開発機構 筑波宇宙センター つくば市千現 2-1-1



国際宇宙ステーションのJEMの実物大模型

日本の大型ロケットH-IIが出迎えてくれます。展示館が新設され、日本のロケットや人工衛星の歴史、国際宇宙ステーションなどについて学べます。

■ 産業技術総合研究所 地質標本館 つくば市東 1-1-1 中央第1



デスモスチルス化石

産業技術総合研究所つくばセンターの中の「サイエンス・スクエアつくば」でロボットなどの展示を見ることができますが、8月19日で開館30周年を迎えた日本で唯一の地学専門の総合博物館とされる「地質標本館」も見ごたえがあります。地球の歴史、生物の進化、日本の鉱物資源、エネルギーなどを学ぶことができます。